

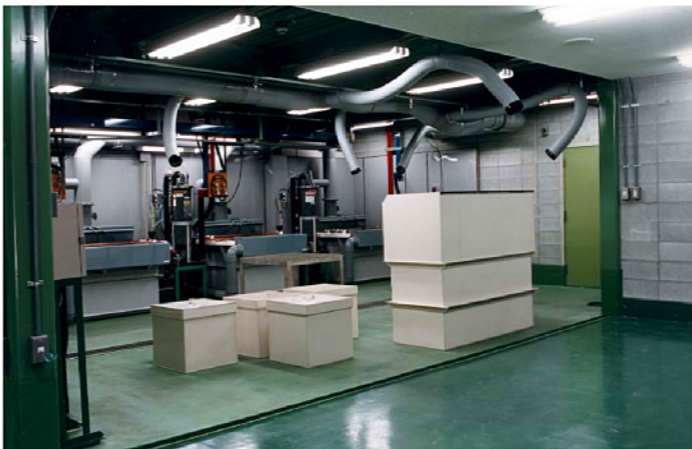


ナイスワンビル: 淡い色調で、上町台地の景観にマッチしたビル。
(設計施工: 大美建築)

エコロジカルな視点を取り入れ、 環境建築を探る。

21世紀は環境の世紀とも言われています。建築業界においても、環境を抜きにして経営は成り立たなくなってきています。建築材料、工法などにムダ、ムリ、ムラをなくすることも限りある地球資源を大切にする第一歩です。廃棄物を減らす工夫や廃棄物を出さない方法などを考えていきます。

エイシントクノ(株)社屋。



エイシントクノ(株): ICのメッキ工場。
(設計施工: 大美建築)



(株)長生堂八幡筋店: 石貼による7階建の和風調ビル。
(設計: 樫本設計)

建主らしさを込め、景観も考えた、 次なるビルへ。

ビルや工場は、町の景観をかたちづくるファクターでもあり、社会性の高い建物です。それゆえに、使いやすさはもとより、周辺環境との調和を考慮しなければなりません。そこにそのビルがあるだけで、ほっとする、そんなビルもあります。決して見た目の派手さを競うのではなく、使う人、見る人にやすらぎを与え、どことなく違う建物をつくっていきたいと考えています。



高正ビル: 現代風のシンプルなデザイン設計。
(設計施工: 大美建築)